

令和 **6** 年度
小学校用教科書

内容解説資料

編集の趣意と特色



未来をひらく
小学理科

未来をひらく 子どもたちへ



監修者

養老 孟司 (ようろう たけし)

1937年神奈川県生まれ。東京大学 医学部卒業。博士(医学)。1995年に東京大学 医学部教授を退官、1996年より2003年まで北里大学教授。東京大学名誉教授。著書に『からだの見方』(筑摩書房)、『唯脳論』(青土社)、『バカの壁』(新潮社)、『養老孟司のデジタル昆虫図鑑』(日経BP社)、『逆さメガネで覗いたニッポン』(PHP研究所)、『遺言。』(新潮社)など多数。

理科の学習では、身のまわりの自然現象を対象にしていますが、人間にとっての自然は「意識によってつくられていないもの」といえます。

ところが現代において、人間の「意識によってつくられた」社会の中で生活していると、合理的な意識の世界にどっぷり浸かってしまい、みんなが同じような考えになりがちです。しかし、世界には、「意識によってつくられた」社会だけではなく、その外側に「意識によってつくられていないもの」、つまり、自然があることを知り、自然のもっているさまざまな違いを知ることが、とても大切です。

未来をひらく子どもたちには、意識によってつくられていない自然の中で、見つけた生き物をじっくり眺めたり、においを嗅いでみたり、聞こえてくる音に耳を澄ましたりして、そこからたくさんの不思議や面白いことを感じてほしい、そして、もっと自然と積極的に関わって、いろいろな違いを発見してもらいたいと思っています。

もくじ

巻頭 監修者 養老孟司

令和6年度版教科書の特徴 (監修者 角屋重樹) …… 2

編集の基本方針

- ① 「なぜ？」が見つかる教科書 …… 4
- ② 問題解決の流れがわかる教科書 …… 6
 - 各学年の特色 …… 8
- ③ みんなが理科を好きになる教科書 …… 10

デジタルコンテンツ

- まなびリンクの紹介 …… 12
- デジタル化への対応 …… 14

その他の特長

- SDGs …… 15
- 安全への配慮 …… 16
- 防災・減災教育への対応 …… 17
- 学習支援・インクルーシブ教育 …… 18
- 教科横断・カリキュラムマネジメント・
教科担任制・道徳教育・小中連携 …… 19
- デジタル教科書・デジタル教材のご紹介 …… 20
- 教師用指導書のご紹介 …… 21

未来をひらく



監修者

角屋 重樹 (かどやしげき)

1949年三重県生まれ。広島大学教育学部卒業。博士(教育学)。1991年より1999年まで文部省初等中等教育局小学校課教科調査官。1999年より広島大学教授、2001年より広島大学大学院教授。2013年より2022年まで日本体育大学教授。広島大学名誉教授。国立教育政策研究所名誉所員。

令和6年度版の教科書の特徴

これからの教育は、ICTなどの情報機器を活用し、一人一人の子どもが自らの課題を設定し、情報を収集し、整理・分析し、課題を解決していくという、主体的で個別最適な課題解決活動が求められています。このような資質・能力を子どもに獲得させるためには、以下のような工夫が必要と考えられます。

① 確実な知識と適用できる知識の獲得

知識は、基本的に、他の領域でも適用できるようにすることが大切です。理科では、一つの単元において獲得した自然の事物や現象に関する性質やきまりなどを他の単元にも適用できるようにしておくことが大切になります。

② 問題を解決していくための「すべ」の獲得

問題解決といえば、今まで、①問題の見だし、②予想・仮説の発想、③観察・実験方法の立案、④観察・実験の実行、⑤観察・実験結果の整理と考察、⑥結論を導き出すことなど、という問題解決の過程を踏まえることが中心になっていました。しかし、子どもが問題解決過程を踏まえるだけでは、子どもに問題を解決していく力は獲得できないと考えられます。子どもが問題を解決していく力を獲得するためには、①～⑥の各過程における「すべ」を獲得することが必要になります。例えば、問題を見だし場面では、「枯れた植物」と「枯れていない植物」とを比べることから、一方は枯れて、他方は枯れないのはなぜか、というような問題を見だし「すべ」を子どもが獲得することです。このような「すべ」が①～⑥の各過程で必要となります。

③ 観察・実験を行う場面における視点の明確化

観察・実験を行う場面において、子どもは、自然事象の何に注目して観察・実験をすればよいか明確でない場合が多いです。そこで、観察・実験を行う場面では、子どもが自然の事物・現象を観察する視点を獲得することが必要になります。この事象を観察する視点は、予想・仮説に基づくものです。つまり、子どもが予想・仮説に基づき観察の視点を引き出す「すべ」を獲得できるような学習指導の展開が必要になります。

④ デジタル機器の活用

デジタル機器の活用は、いろいろな場面が考えられます。とりわけ、一人一人の子どもが行った観察・実験の結果を他の子どもと共有する場面では、きわめて有効で効果的です。つまり、観察・実験の結果の収集と保持、そして、他者との共有化の場面においてデジタル機器の活用が大切と考えられます。

⑤ SDGs → 無駄をつくらない

最近、SDGsという言葉や、テレビのコマーシャル等でも聞くことができます。SDGsは、国連が定めた17の目標を2030年までに達成しようとするものです。この目標の本質の一つは、資源などにおいて無駄をつくらないという考え方です。このような考え方をもとに、学習指導を展開することが大切です。

以上のような考え方をもとにして、教科書の改訂を行いました。この考え方を一言でいえば、子どもに「未来を生き抜くために必要な力が獲得できる教科書」です。この教科書を活用することによって、一人一人の子どもが「自分の考えをもとにして、新しい価値を創造していく」ことになると考えます。

子どもたちへ

編集の基本方針

理科の学びを通して、子どもたちが未来をきりひらくために
必要な力が身につく教科書をつくる

令和6年度版 未来をひらく小学理科

編集方針 3つの特長

「学びたい！」を全ての子どもたちに。3つの願いを込めて…

1 「なぜ？」が
見つかる教科書



2 問題解決の流れが
わかる教科書



3 みんなが理科を
好きになる教科書



子どもの気づきから問題をつくり、

単元導入では、子どもが活動している様子や、不思議を感じさせるものなど、子どもの「なぜ？」を引き出しやすい写真を精選しました。子どもが主体的に学習に取り組めるよう、意欲を高めるねらいです。

3 チョウを育てよう

導入写真

子どもの興味を高める写真を掲載して、意欲的に学習を始められるようにしています。

キャベツ畑に
チョウが集まっていて
不思議だな。



キャベツに集まる
モンシロチョウ

キャベツにたまごを
うむモンシロチョウ

学習のつながり

学習のつながりで既習事項を振り返ることで複数の単元で学習したこととこれから学ぶことを関連づけて考えられます。

学習のつながり

- 3年 1 生き物を調べよう
- 2 植物を育てよう
- 3 チョウを育てよう**
- 葉を出したあと
- 5 こん虫の世界
- 花をさかせたあと
- 4年 季節と生き物

モンシロチョウが、キャベツの葉に
たまごをうみにきています。

学びが始まります。

1

チョウの^{そだ}育ち方

学習前のゆうまさん

モンシロチョウは、
たまごからどう育つの
かな？



主人公の疑問や 気づき

各單元ごとに主人公を設定し、学習前の姿を自分と重ね合わせながら主体的に学習を進められるようにしています。



モンシロチョウのたまご



モンシロチョウのよう虫

モンシロチョウがとまったキャベツの葉を見ると、黄色いつぶやあおむしがついていることがあります。キャベツの葉についている黄色いつぶは、モンシロチョウの**たまご**です。また、あおむしは、たまごからかえったモンシロチョウの**よう虫**です。

3年のチカラ

見つけよう

モンシロチョウのたまごやよう虫、
チョウをくらべて、気づいたことやぎもん
に思ったことを話しましょう。

見つけよう

学習のはじめに、問題を見いだすための事象提示や共通体験などの活動を設定しています。

たまごとチョウでは、
形がぜんぜんちがうよ。
たまごからどのように
チョウに育つのかな？

♂ 考え方のカギ

同じよう虫でも、大きさに
ちがいがあるよ。よう虫が
だんだん大きくなって、はねの
あるすがたになるのかな？

♂ 考え方のカギ

たまごやよう虫、
チョウをくらべて、形や
大きさのちがいを
見つけたのですね。

対話的な活動

「見つけよう」での活動をもとに、子どもたちが気づいたことを主体的に対話しながら問題を見いだす場面を示しています。



問題解決の流れがわかると、見通

問題解決の流れが明確なので、自分が問題解決のどの過程にいるのかを確認しやすく、見通しをもちながら主体的に学習することができ、学びが深まります。

学習の進め方

各学年の巻頭に「学習の進め方」を設け、問題解決の過程をわかりやすく示しているので、理科の学び方が身につきます。

NEW

学年のチカラ

その学年で主に育成する問題解決の力には、「〇年のチカラ」というマークを付けてあり、子どもも意識しながら学習することができます。

NEW

問題解決の過程

子どもキャラクターのアイコンで問題解決の過程を表現し、目立たせることで、特に大切な問題解決の過程を明確にしています。

流れがわかるライン

1本のラインでつながっているので、問題解決の流れがひとめでわかります。

学習の進め方



見つけよう

- 自然と関わり、新しいぎもんを発見しよう。



問題

- クラス全体で調べていくことを決めよう。

4年のチカラ



予想しよう

- 問題に対する答えを予想して、その理由をはっきりさせよう。



計画しよう

- 自分の予想をたしかめる方法を考えよう。
- 結果がどうなるかを考えよう。



観察・実験

- 安全に注意しながら、計画した方法で調べよう。
- 結果をわかりやすく整理しよう。



結果から考えよう

- 調べた結果から、自分の予想がたしかめられたかを考えよう。



結ろん

- 観察や実験を通して、問題に対してどのようなことがわかったのか、言葉で表そう。



学びを広げよう

- わかったことを次の学習や生活にあてはめて考えよう。

しをもって学ぶことができます。

予想、計画、結果から考えようなどの場面では、自分の考えをもち、他の子どもとの対話により、自分の考えを見直したり、見通しをもったりすることで、確かな学力が身につきます。

NEW

見方のカギ

考え方のカギ

見方・考え方を働かせた子どもの発言例には、カギマークとマーカーがついています。ここでは、既習内容を関係づけた考え方の例を示しています。

既習内容や生活内容の活用

既習事項や生活経験を想起させ、すでに獲得した見方・考え方を働かせることができます。

問題 晴れの日とくもりの日では、気温の変化にどのようなちがいがあろうか。

4年のチカラ
予想しよう
計画しよう

天気による気温の変化のちがいについて、自分の予想とその理由を考えましょう。

くもりの日は、晴れの日よりも気温の変化が小さいと思います。なぜなら、日かげは、日なたとくらべて地面の温度があまり上がらなかったからです。

考え方のカギ

3年で学んだことと関係づけて予想を考えたんですね。

思い出そう
3年で学んだこと

日なたの地面は、日光が当たっているので、日かげの地面よりも温度の上がり方が大きい。

どうしたら、晴れの日とくもりの日の変化のちがいがよくわかるのでしょうか……。

「折れ線グラフ」に表せば、自記温度計の記録のように、気温の変化のちがいがよくわかりますよ。

先生が、子どもの働かせている考え方についてわかりやすく支援したり、子どもの発言を価値づけしたりしています。

先生の発言が子どもの発言をさりげなくフォローし、思考の手助けをします。

空間的な見方

ここでは、「時間的・空間的な見方」を働かせた発言例を示しています。

川の上流は山の谷間を流れていて、川の下流は平地を流れているね。

見方のカギ

川の上流と下流では、どのようなちがいがあるのかな？

見方のカギ

5年 p.104

見方・考え方を働かせた子どもの発言例が適宜掲載されているので、子どもたちの力も自然に身につきます。

学習の流れについては、別冊「教出理科教科書の使い方」をご参照ください。

各学年で主に育てたい力が身につ

各学年で主に育成を目指す問題解決の力を育てる場面には「〇年のチカラ」を設定しています。子どもの発言例と先生の支援を通して、「思考力・判断力・表現力」が確実に身につきます。

3年

問題を見いだす力

3年のチカラ

見つけよう

第3学年では、主に差異点や共通点をもとに、**問題を見いだす力**を育てます。「見つけよう」の場面で、活動や対話を通して丁寧に扱っています。

比べて考えている子どもの発言例から、先生キャラクターが比較する視点を整理して価値づけています。

1 形をかえたものの重さ

3年のチカラ 見つけよう 同じ重さのねんどで形をかえて、手に持って、重さをくらべましょう。

じゅんぴ □元の形のねんど □形をかえたねんど □ねんどばな

てじゅん

1 元の形のねんどと形をかえたねんどを手に持って、重さをくらべて、重さをくらべましょう。

元の形のねんどと形をかえたねんどの重さをくらべて、気づいたことやぎもんに思ったことを話し合ひましょう。

元の形と平らな形でくらべると、元の形のねんどのほうが重く感じました。

形をかえると、重さがかわるのきもんに思いました。

形のちがう2つのねんどの重さをくらべて、重さのちがいにぎもんを感じたのですね。

考え方のかき

133

3年 p.133

4年

根拠ある予想や仮説を発想する力

4年のチカラ

予想しよう
計画しよう

第4学年では、主に既習内容や生活経験をもとに、**根拠ある予想や仮説を発想する力**を育てます。「予想しよう」の場面で、対話を通して丁寧に扱っています。

学んだことや生活経験と関係づけて考えている子どもの発言例から、先生キャラクターが関係づける視点を整理して価値づけています。

思い出そう

これまでに習得した知識を系統的に使って、根拠ある考えをつくらせていくことができます。

? 問題 晴れの日の気温は、朝から午後にかけて、どのように変化するのだろうか。

4年のチカラ 予想しよう 計画しよう 晴れの日の朝から午後にかけての気温の変化について、自分の予想とその理由を考えよう。

正午までは気温が上がっていくと思います。なぜなら、日なたの地面は朝とくらべて正午のほうが温度が高かったからです。

3年で学んだことと関係づけて予想を考えたのですね。

ずっと気温が上がっていくと思います。なぜなら、晴れの日は、日光が当たってあたたかくなるからです。

思い出そう

3年で学んだこと 日なたの地面は、午前10時よりも正午のほうが温度が高い。

午前10時	18℃	正午	23℃
-------	-----	----	-----

しりよう

百葉箱 温度計などを入れて、気温をはかるために作られた箱を百葉箱といいます。百葉箱は、気温をはかるじょうけんを満たして、どの場所に置いてあっても、同じように気温をはかることができます。

気温のはかり方は、219ページを見る。

22

4年 p.22

＜「〇年のチカラ」

5年 解決の方法を発想する力

5年のチカラ 計画しよう

第5学年では、主に予想や仮説をもとに、**解決の方法を発想する力**を育てます。「計画しよう」の場面で、対話を通して丁寧に扱っています。

予想をもとに、変える条件と同じにする条件に着目して、どのように調べればよいか考えている子どもの発言例から、先生キャラクターが条件制御の方法を整理して価値づけています。

5年のチカラ 計画しよう 植物がよく成長するために必要なものについて、自分の予想を確かめる方法を考えましょう。

調べたい条件を1つだけ変えて調べればいいです。
調べたい条件以外は同じにして調べればいいです。
調べたい条件以外の条件は変えない方法を考えたんですね。

A 日光 について調べる方法
日光に当てたものと、日光に当てないもので、両方とも水と肥料をあたえ、植物がよく成長するかどうかを調べる。

変える条件	同じにする条件
日光 ①当てる ②当てない	日光以外 (肥料、水など)

B 肥料 について調べる方法
水と肥料をあたえるものと、水だけをあたえるもので、両方とも日光に当て、植物がよく成長するかどうかを調べる。

変える条件	同じにする条件
肥料 ①あたえる ②あたえない	肥料以外 (日光、水など)

6月2日
問題 植物がよく成長するために、最も条件のほかに、何が必要なだろうか。
予想A 日光が必要だと思う。日当たりの植物は、日かげの植物よりもよく育つから。
予想B 日光がなくても、水と肥料があれば育つから。
計画A 変える条件 日光(①当てる ②当てない) 同じにする条件 肥料、水など
(結果の見直し) ①はよく成長し、②はあまり成長しないはず。
予想B 肥料が必要だと思う。これまで植物を育てたときは、肥料をあたえてから。
計画B 変える条件 日光(①当てる ②当てない) 同じにする条件 肥料(①あたえる ②あたえない)
(結果の見直し) ①はよく成長し、②はあまり成長しないはず。

・植物の成長を比べやすくするために、同じくらいに育ったインゲンマメを使う。

5年 p.41

6年 より妥当な考えをつくりだす力

6年のチカラ 結果から考えよう

第6学年では、主に自然の事物・現象を多面的に考えることにより、**より妥当な考えをつくりだす力**を育てます。「結果から考えよう」の場面で、対話を通して丁寧に扱っています。

複数の結果をもとに多面的に結論を考えている子どもの発言例から、先生キャラクターが子どもの考えを整理して価値づけています。

結果

集気びんの中でろうそくを燃やした回数	火が消えるまでの時間
1 回目	18秒
2 回目	0秒

2回目は1回とちがって、火がすぐに消えてしまったよ。

6年のチカラ 結果から考えよう 実験1の結果から、底のある集気びんの中の空気の状態の変化について、自分の予想が確かめられたかを考えましょう。

既読のとおり、1回目とちがって、2回目はすぐに火が消えたから、空気の状態が変わったといえます。
1回目は2回目の結果を比べて、空気の状態の変化を考えていますね。

結論 底のある集気びんの中でものを燃やすと火が消えてしまうのは、底のある集気びんの中の空気の状態が変わって、空気にものを燃やすはたさがなくなるからだと考えられる。

8ページの底のない集気びんでは、燃えたあとの空気が新しい空気と入れかわることで、ろうそくは燃え続けることができます。火をつけるときに使うガスマッチも、燃えたあとの空気と新しい空気が入れかわるようにくふうされています。

燃えたあとの空気
新しい空気
燃えたあとの空気
新しい空気
底のない集気びんの空気が入れかわる様子
ガスマッチの燃えた

6年 p.12

学びやすい教科書で理科を好きに

より学びやすい教科書で、自分の成長が実感でき、学びを深めることができるので、理科が好きになります。

各単元末にある「**ふり返ろう**」では、その単元で学んだことを簡潔にまとめています。

「**たしかめよう**」では、基本的な問題を掲載しています。

学習をしたあとに学習事項を確認することで、確実な知識・技能が身につきます。

NEW

ふり返ろう

学んだことを自分でまとめる
ときの参考になるので、家庭
学習にも役立ちます。

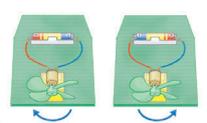
たしかめよう

ふり返ろう ④ 電流のはたらき

学習したこと

かん電池の向きと電流の向き

- 回路を流れる電気の流れのことを **電流** という。
- かん電池の向きを変えると、回路に流れる電流の向きが変わる。



かん電池のつなぎ方

かん電池2この直列つなぎ

- かん電池2この直列つなぎでは、かん電池1このときよりもモーターに大きい電流が流れ、モーターの回り方が速くなる。

かん電池2このへい列つなぎ

- かん電池2このへい列つなぎでは、かん電池1このときと、モーターに流れる電流の大きさがあまり変わらない。モーターの回り方も変わらない。



かん電池1このときよりも速く回る。 かん電池1このときと回る速さは変わらない。

新しく学習した言葉 ■ 電流 ■ 直列つなぎ ■ へい列つなぎ

学習前のひなのさん
かん電池をモーターにつなぐと、車がどのように動くのかな？

学習後のひなのさん
かん電池のつなぎ方を変えると、流れる電流の大きさが変わって、車の速さが変わるね。

学習前と学習後で、自分の考えは、どのように変わりましたか。

4年 p.58

学びやすい!

単元で新しく学習した
重要用語がまとまっています。

学習前の〇〇さん・学習後の〇〇さん

単元導入の「学習前の〇〇さん」と単元末の「学習後の〇〇さん」では、自らの学びを振り返り、学習前後の成長が実感できるようにしています。学習後に自分の成長がわかることで、次の**学びに向かう力**になるように配慮しています。

たしかめよう ④ 電流のはたらき

1 電気の流れについてまとめました。次の文の () に言葉を入れたり、言葉を選んでみましょう。

(1) 電気は、かん電池の (十極 ・ 一極) から出て、モーターなどを通り、かん電池の (十極 ・ 一極) に入るように流れます。この電気の流れのことを () といいます。 ④ 46ページ
48ページ

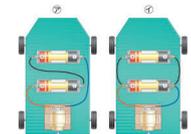
(2) かん電池の向きを変えると、回路に流れる電流の () が変わります。 ④ 48ページ
結るん

2 かん電池2こを使って、プロペラカーをかん電池1このときよりも速く走らせるつなぎ方を調べました。

(1) 右の図の⑦と⑧のようなかん電池2このつなぎ方を、それぞれ何といいますか。
⑦ ()
⑧ ()

(2) ⑦と⑧のどちらが速く走りますか。 ()

(3) ⑦と⑧のモーターに流れる電流の大きさは、かん電池1このときとくらべて、それぞれどうなりますか。
⑦ ()
⑧ ()



3 かん電池を使う道具には、右の写真のように、かん電池の十極や一極をどちら側に入れるかが必ず書いてあります。これはなぜですか。「電流」という言葉を使って説明しましょう。



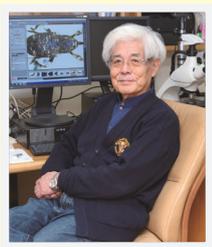
4年 p.59

学んだことを身のまわりのことに当てはめて考える問題に取り組むことで、**深い学び**につながります。

なります。

メッセージ

さまざまな分野の専門家からの「メッセージ」や生活と関連した読み物を豊富に掲載し、**理科を学ぶことの楽しさや有用性**を理解できます。



養老孟司先生



内田麻理香先生



小林快次先生

メッセージ

立場に関係なく協力し合う社会を

向井千秋先生

日本人女性初のうちゅう飛行し。げんざいは、大学でうちゅう医学研究を続けています。また、日本の理科教育の国さい化や、高校や大学などの学校で女せいが活やくできる機会をもっとふやすための仕事もしています。

うちゅう飛行しとしてうちゅうへ飛び立ったとき、わたしは仲間とともにさまざまな研究に取り組みました。うちゅうという、地球とはまったくちがうかんきょうで研究してみたいことは、山のようにあります。世界中の科学者たちからたくされた研究を、うちゅう飛行しが行うのです。その結果がわたしたちの未来へ関わるのですから、せきには重大です。

向井千秋先生

4年 p.232

学びやすい!

使い方・調べ方

二次元コードを読み取ると、器具の使い方動画を見ることができます。



電流計の使い方

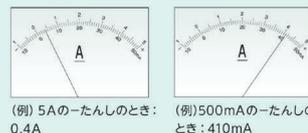
電流の大きさは、アンペア (A) という単位で表し、電流計を使うと、くわしく調べることができます。

手順

- 1 電流計の+たんに、電源(コンデンサーなど)の+極側の導線をつなぐ。(1)
- 2 いちばん大きい電流がはかれる、5Aの-たんに、電源の-極側の導線をつなぐ。(2)
- 3 回路に電流を流して、電流計の針がさす目盛りを正面から読み取る。(3)
- 4 電流計の針がさす目盛りが0.5Aよりも小さいときは、500mAの-たんしにつなぎかえて、電流計の針がさす目盛りを正面から読み取る。(4)



注意 電流計がこわれてしまうので、電流計に電源だけをつなぐことは絶対にしてはいけません。



$$500\text{mA} = 0.5\text{A}$$

$$(1000\text{mA} = 1\text{A})$$

6年 p.214

NEW

学びやすい!

各学年で使用する器具の基本的な使い方を巻末にまとめて示しています。必要なときに、いつでも何度でも確認できるので、基礎的・基本的な技能を確実に習得することができます。

巻末ずかん

巻末ではその学年で学んだ内容について、Webずかんを活用して学習する方法が掲載されています。子どもが自ら調べ、学習することで、**深い学び**へとつなげます。

生き物ずかん

春の花に見られたこん虫

見つけた植物やこん虫の名前やとくちょうを知りたいときは、植物ずかんやこん虫ずかんを使って調べましょう。

このとき、形、色、大きさ、見られるきせつなどを手がかりに調べるとよいです。

植物ずかん ウェブずかんで調べよう。

1 生き物を調べよう 2 植物を育てよう 3 葉を出したあと 4 花をかきたあと

3年 p.188

3年は植物ずかん、こん虫ずかん、4年は天体ずかん、5年は気象ずかん、6年はSDGsずかんとリンクしています。

👉 本書13ページまなびリンクコンテンツをご参照下さい。



まなびリンクの紹介



教科書の内容と関連のあるコンテンツを教育出版のウェブサイトに用意しています。教科書紙面だけでは紹介できない動画や資料で、子どもの学びを深めたり、興味を引き出したりします。パソコンやスマートフォンなどからアクセスできます。

まなびリンク URL : <https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link24/rika/index.html>

動画
 ウェブずかん
 リンク

じょうほう
 ウェブアプリ



まなびリンクの一覧が見られます！

まなびリンクコンテンツには動画などさまざまな情報があります。

NEW

まなびリンクコンテンツがあるページの二次元コードから、簡単にアクセスすることができます。

資料

気こう変動により増える災害

強い日差しが照りつけ、気温が高くなることが多い夏には、積乱雲が急速に発達して、「局地的大雨」や「たつまき」が発生することがあります。

局地的大雨は、10 km 四方くらいのせまい地いきに短時間で大量の雨をふらせませす。急に大雨がふると、ふった雨が低い場所へ一気に流れこんで、災害を起こすことがあります。

たつまきは、空気のうずが地面や海面に達したもので、柱のような雲が見られます。周りにとつ風をもたらして、直径が数十～数百mのはんいを数kmにわたって移動します。たつまきが通った場所では、建物などが大きなひ害を受けることがあります。

これら、災害をもたらすことがある局地的大雨やたつまきなどの気象現象は、毎年起こっています。特に、局地的大雨は、2012年からの10年間に、全国のアメダスで、1時間に50mm以上のこう水量を年間平均約327回観測されました。これは、1976年からの10年間の年間平均と比べると、約1.4倍に増加しており、気こう変動が原因の1つと考えられています。

局地的大雨のときに見られる雲 (奈良県天理市)

海上で発生したたつまき (千葉県いすみ市)

19

まなびリンク

SDGsずかん 19ページ

気こう変動により増える災害

5年 p.19



教科書の二次元コードからすぐに調べられて、便利だな。

太陽のいちのへんか

午前7時 午前8時 午前9時 午前11時

← 東

98



3年 p.98

まなびリンクコンテンツ

授業や調べ学習に役立つさまざまなコンテンツがあります。

子どもたちの「学びたい」「もっと知りたい」に応えます。

▶ 器具の使い方動画



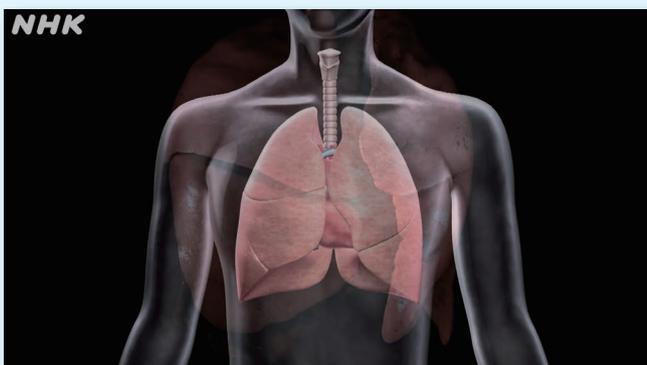
基礎的・基本的な技能が確実に習得できます。

▶ インタビュー動画



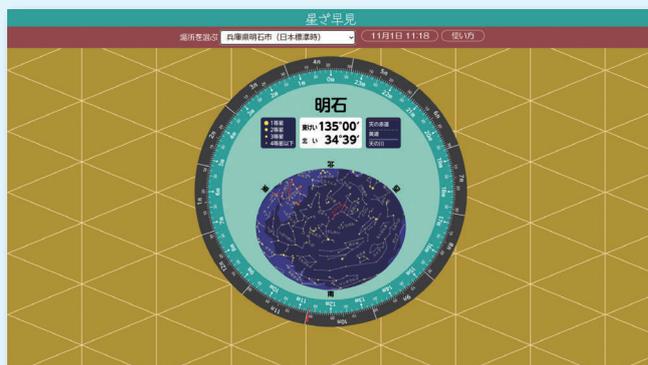
著名な先生のメッセージを聞くことで、学習に対する意欲が高まります。

▶ NHK 動画教材



普段の観察だけでは見ることが難しいものや、文字だけでは理解しにくいものについて、動画を見ることができます。

🎁 デジタル星座早見

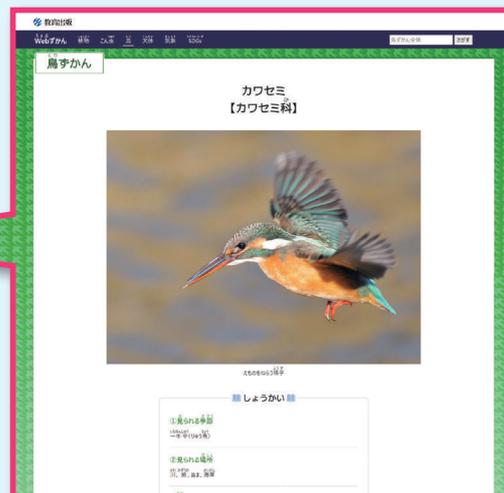


場所と日時を設定するだけで、そのときに観察できる星座が確認できます。目的の星座を見つけるのに役立ちます。

📱 Web ずかん



パソコンやスマートフォンなどがあれば、いつでもどこでも簡単に調べることができます。





デジタル化への対応

コンピュータやインターネットなどを適切に活用し、情報モラルを含めた情報活用能力が身につくようにしています。また、デジタル機器を用いた撮影方法を具体的に紹介しています。

資料調べ1 火山の活動による土地の変化を調べよう。

準備 火山に関する本 インターネットに接続しているコンピュータ

手順

1 いろいろな方法で、過去の火山の活動で土地がどのように変化したかを調べる。

本やコンピュータなどで調べる。

博物館などに行って調べる。

火山に関する資料館
(長崎県島原市)

全国の活火山の活動履歴等(気象庁)

火山情報
(日本気象協会)

右のようなインターネットのウェブサイト調べるとよい。

調べ学習の場面では、コンピュータやインターネットの活用例を示しています。

ICT 機器の活用が想定される場面には、マークが付けられています。

6年 p.123

タブレットパソコンなどで写真や動画をとって、記録する方法を紹介しています。記録をすることで、子どもどうしで共有したり、何度も結果を確認したりすることができます。

使い方・調べ方

写真や動画のとり方

実験の結果や観察の結果などを記録するときは、タブレットパソコンのカメラやデジタルカメラなどで写真や動画にとっておきましょう。

タブレットパソコン

デジタルカメラ

手順

1 全体の姿をとる。

2 実験で注目している部分や、観察するもの見たい部分をとる。

地層のでき方を調べる実験

6年 p.210

巻末で ICT 機器を使用する上での注意をよびかけています。

ルールを守って、タブレットパソコンを使いましょう。

- 画面を見るときは、目ははなして見ましょう。
- 時間を決めて、遠くを見たり、目がかかわないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしましょう。
- 学校のタブレットパソコンは、勉強にかんけいがないことに使わないなど、学校やおうちのルールを守って使いましょう。

3年 p.191 4年 p.231 5年 p.207 6年 p.223

タブレットたんまつの使い方 気をつけること 教向出版

大切に		健康に気をつけて
正しい姿勢で使う	つかめるところを確認して使う	よい姿勢で使う
長時間使わないでこまめに休ませる	買ったままの箱の中に入れておく	長時間使わないでこまめに休ませる
パスワードを入力し忘れないようにしよう	こまめにバックアップをとる	アプリを勝手にダウンロードしないようにしよう
安全に	インターネット上の知らない人とは話さない	



SDGs NEW

専門家の監修をもとに、SDGs に関連する内容には、
該当する目標のSDGs マークを掲載しています。

巻頭ページ

各学年の巻頭では、SDGs に関連させて、
主に育成したい力にアプローチしています。



3年巻頭

資料

海洋プラスチックごみ

現在、海に大量に流れ出したプラスチックごみが、世界的な問題になっています。プラスチックごみは、海をよごすだけでなく、そこにすむ生き物にもえいきょうをあたえるからです。

右の写真は、海にただようプラスチックぶくろを、ウミガメがクラゲとまちがえて食べてしまう様子です。プラスチック製品は、人の生活を便利にしてくれますが、その利用に関しては他の生き物へのえいきょうも考えていく必要があります。



まちがえてプラスチックぶくろを食べてしまうウミガメ



SDGs マーク

SDGs マークのある資料では、理科とSDGs とが関連する内容を取り上げています。理科の学習が持続可能な社会の実現に役立つことがわかり、未来志向で考える力を養います。



6年 p.85

SDGs ずかん (6年巻末)

6年巻末では、学んだこととSDGs に関連する問題を具体的に考えています。



6年 p.220

SDGs ずかんも充実してるね！



SDGs ずかん (Web ずかん)

SDGs の17の目標をより詳しく調べることができる「SDGs ずかん」を教育出版のウェブサイトにかけています。



安全への配慮

安心・安全に学習ができるよう、安全指導や危険防止の表記を徹底しています。

理科の安全の手引き

教科書を開かなくても子どもの目にとまるように、第3～6学年の裏表紙に観察・実験を行う際の注意・危険事項を掲載しています。

理科の安全の手引き 4年

注意 安全に注意しながら調べよう。

長いかみは結び、服のそでやひもが、器具にかからないようにする。

火や薬品を使うときはほごめがねを使う。

加熱器具の近くにもえやすいものを置かない。

液体の入った試験管を揺しているとき、口をのぞきこんだり、人のいる方へ向けたりしない。

ほのおで熱したピーカーや金ぞくは、とても熱いので、冷めるまでずっとにさわってはいけない。

熱い湯に手などをつけてやけどをしないようにする。

ピーカーの中に入れた氷水は、とても冷たくるので、氷水やピーカーをじかにさわらない。

危険 けがややけどなどをしないように、特に安全に気をつけよう。

危険

危険

危険

危険

危険

危険

4年 裏表紙

注意・危険マーク

安全に対する配慮が必要な場面には、危険マークと注意すべき説明を赤字で記載しています。何に気をつければよいか、ひとめでわかります。

1 右の図のように、試験管の中に温度計、黒い紙、水を入れる。

注意 温度計や試験管をわらないように、温度計の先にストローをつける。

2 水面の位置にビニルテープで

4年 p.181

黒い紙にかざしてにぎり目を見たりする。

危険 液が飛び散ると危ないので、保護眼鏡をかける。

1 試験管の持ち方

試験管の上の方を3本の指ではさむようにして持つ。

2 手と手前におおぐようにする。

保護眼鏡

白い紙

黒い紙

6年 p.154

NEW

理科室の使い方、地震や感染症への対応

「理科室の使い方」を各学年に掲載し、理科室で実験を行うときの服装や火の扱いなど、注意すべきことを示すとともに、地震や感染症流行時の注意点を紹介しています。

地しんが起きたときは

- つくえの下にもぐるなどして、頭を守る。
- つくえの下にもぐれない場合は、教科書やノートで頭を守る。
- ゆれが強いときは火からはなれ、ゆれがおさまってから火を消す。

かんせんしょうが広がっているときは

- マスクをつける。
- 理科室に入る前や出たあとに、手あらいや手指のしょうどくをする。
- まどやドアを開けてかん気する。
- 友達とは対面をさけてきよりを空ける。

理科室の使い方

実験をする前に

- 服そや身なりで注意すること
- 長いかみは結び。
- ボタンやファスナーはしめる。
- 服のそでやひもが、器具にかからないようにする。
- 火を使うときに注意すること
- ぬれたぞうきんを用意する。
- もえやすいものはしまう。

実験をするときは

- 先生の話をよく聞きましょう。先生のしを守って、安全に学習しましょう。
- 火や薬品を使うときは、ほごめがねを使おう。
- 先生の手をさわらないで、実験台の上には必要なものだけ出そう。
- 実験は立って行おう。

実験をしたあとは

- ごみは決められた場所にする。
- 熱い器具などは冷めるまでさわらないで、ゴミ箱に捨てる時はさわらないで、ゴミ箱に捨てる。
- ガラス器具などは、スポンジや水で洗おう。

地しんが起きたときは

- つくえの下にもぐるなどして、頭を守る。
- つくえの下にもぐれない場合は、教科書やノートで頭を守る。
- ゆれが強いときは火からはなれ、ゆれがおさまってから火を消す。

かんせんしょうが広がっているときは

- マスクをつける。
- 理科室に入る前や出たあとに、手あらいや手指のしょうどくをする。
- まどやドアを開けてかん気する。
- 友達とは対面をさけてきよりを空ける。

4年 p.223



防災・減災教育への対応

理科の学習と関連させながら、子どもが問題意識をもって防災や減災について考えられる構成にしています。

社会の取り組みの紹介

自然災害に対する備えについて、日常生活で気をつけられることや社会全体の取り組みなどを紹介しています。

科学のまど

雨水によるさい害をふせぐくふう

川の水は、校庭を流れる雨水と同じように、土地の高い場所から低い場所へ流れています。そして、川の全体を見ると、小さい川が集まって大きい川になり、海や湖に流れこんでいます。土地を流れて海に注ぐさまざまな川

雨水は、より低いところに流れこむため、上流で一度にたくさんの雨がふると、下流で雨がふっていないなくても、こう水が起こることがあります。また、土地が低いところや地下に雨水が流れこみ、水がたまってしまうことがあります。このため、地下鉄の駅では、水が入らないようなくふうをしているところがあります。

アンダーパス
(東京都葛飾区)
雨よりも低くなっているため、道路自体が水につかってしまうことがある。

止水板
(東京都文京区)
板を取り付けて、雨水が入りこまないようにしている。

87

4年 p.87

特設単元の設定

5年、6年では、防災・減災に関する小単元が特設されています。これまでに学んだことと関連づけながら、自然と共存する方法について考え、学ぶことができます。

地震や火山と災害

東北地方太平洋沖地震前の姿。震災前は、海沿いに民権やお店があり、夏は海水浴客でにぎわった。(2010年7月、福島県いわき市)

●東北地方太平洋沖地震
2011年3月に起こった地震では、地震や地震によって引き起こされた津波によって、大きな被害が出た。

東北地方太平洋沖地震のあとの姿。津波で多くの家が流された。水田にもひびきが広がった。(2012年3月、福島県いわき市)

学習のつながり

- 4年 雨水と地面
- 5年 流れる水と土地
- 6年 6 土地のつくり

●地震や火山と災害

- 中学1年 身近な地形や地層、岩石
- 地層の層なりと過去の様子
- 火山と地震
- 自然のめぐみと火山災害・地震災害

私たちの住む日本は、世界の中でも地震や火山のふん火が多く起こる地域にあります。大規模な地震や活発な火山活動は、土地の様子を変化させるだけでなく、私たちの生活にも大きないきょうをあたえることもあります。

130

6年 p.130

日常生活の取り組みの紹介

理科で学んだ知識と関連づけて日頃からできる減災の取り組みを紹介しています。

大きな川が近くを流れている地いでは、こうずいなどが起こってしまったときに、ひ害を最小限にするために、さまざまな情報をいきょうして、日ごろから災害に備えています。

こうずいハザードマップ
こうずいのおきにひなる場所を知らせている。

こうずい標識板
(東京都葛飾区)

災害時避難場所
いばしやうたうら The Elementary School
In case of flooding and earthquake, the Evacuation shelter in the area is higher than the surrounding area.

市場小学校

こうずいのおきのひなる場所を示す標識板 (神奈川県横浜市の)

5年 p.127

5年 p.127

PTSD への配慮

NEW

災害の写真を扱う際には、単元の初めに PTSD への注意喚起をしています。

先生方、保護者の皆様へ
この単元では、災害の写真に掲載しています。ご指導の際には、児童へのご配慮をお願いします。

5年 p.122 6年 p.131



学習支援・インクルーシブ教育

専門家の監修をもとに、全ての子どもが見やすく読みやすい教科書になるように配慮しています。また、表紙には、耐水加工や防菌加工を施すなど、製本にも工夫しています。

ユニバーサルデザイン

全ての文字に、ユニバーサルデザイン (UD) フォントを採用しています。紙面でもデジタル画面でも、見やすく読みやすい書体です。

文節改行

言葉の途中で文章を改行せず、文節で改行して、読みやすくしています。

問題解決の流れが上から下につながるようになっているので、読む順番に迷わず、スムーズに読み進められます。

問題 手回し発電機を回したり、光電池に光を当てたりすると、電気をつくることができるのだろうか。

予想しよう 計画しよう 下の写真の器具は、発電所の発電機や光電池と同じようなはたらきをします。これらの器具で、どのようにすると電気をつくることができるかを予想し、自分の予想を確かめる方法を考えましょう。

手回し発電機のハンドルを回すと電気がつくられると思うよ。発電所の発電機は、風車や水車がついているからね。

光電池に光を当てると電気がつくられると思うよ。太陽光発電所にあるものと似ているからね。

手回し発電機や光電池に豆電球などをつないで、自分の考えた方法で電気がつくられるかどうかを調べるといいよ。

174

6年 p.174



色覚多様性への配慮 (CUD)

色覚の特性をふまえ、より多くの人が見やすいように色名を表示したり、識別しやすい配色を用いるなど配慮しています。

人権教育への配慮

社会の多様性をふまえ、さまざまな子どもが登場するように工夫し、ジェンダーや人権についても配慮しています。

赤色のリトマス紙

塩酸、炭酸水

青色のリトマス紙 赤色
(青色のリトマス紙が赤くなる)

6年 p.158



教科横断・カリキュラムマネジメント

カリキュラムマネジメントの視点から、他教科の学習を理科と関連づけて教科横断的に扱えます。

算数とのつながり

気温の変化を、折れ線グラフで表してみましょう。
折れ線グラフでかくと、気温の変化がわかりやすくなります。

●折れ線グラフ

「2 天気による気温の変化」で調べた、晴れの日の気温の変化の結果を折れ線グラフで表してみましょう。

●折れ線グラフのかき方

- 1 表題と調べた場所や月日を書く。
- 2 横軸に調べた時刻を書く。
- 3 たて軸に気温をとり、目もりの数字と単位を書く。
- 4 それぞれの時刻での気温を表す点をつづつ。
- 5 点と点を直線で結ぶ。

●折れ線グラフの読み方

折れ線グラフは、線のかたむきで変化がわかります。線のかたむきが急なほど、変化が大きいことを表しています。

4年 p.225 (巻末)

算数科とのつながり

巻末に「算数とのつながり」を掲載し、算数の学習と関連をはかりながら学習できるようにしています。

算数とのつながり

重さのたんい

1g 1kg 1000g=1kg

1グラム 1キログラム

3年 p.134

自分たちの考えをつたえ合い、学び合おう ～国語で学んだ力を生かそう～

自分の考えを友達とつたえ、友だちの発言や意見をしっかりと聞いて、みんなで理科の学びをついていきたいと思います。

3年で大切にしたい言葉

- 「くらべると」
- 「ちがいは」

自分の考えをはっきりと言葉で表して、みんなで理科の学びをついていきたいと思います。

3年の理科をいっしょに学んでいく友だち

くらべると、ちがって、

くらべると、同じで、

ちがって、にている、

3年 p.5 (巻頭)

国語科とのつながり

国語科で学んだ力を活用できるように、対話をする上での表現のしかたについても各学年の巻頭で触れています。

教科担任制

理科の時間で柔軟に継続観察ができるように、休み時間を利用した観察方法を「くふう」として示しています。

4年 p.23、27 5年 p.53 6年 p.141

くふう 午前9時から1時間おきに気温をはかれない場合は、休み時間にはかるとよい。

4年 p.23、27

道徳教育

道徳科との関連も考慮した内容になっており、以下のような道徳的な価値を大切にしようとする態度を育成します。

- 主として自分自身に関わること 4年 p.152
- 主として人との関わりに関すること 3年 p.5、5年 p.114
- 主として集団や社会との関わりに関すること 4年 p.223、5年 p.180
- 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること 5年 p.190-191、6年 p.201

小中連携

「発展的な学習」の扱いや「学習のつながり」で中学校の内容を掲載し、小学校と中学校の連携も意識しています。

はってん 中学2年

学習のつながり

4年 とじこめた空気や水

6年 1 もの燃え方と空気

4 生き物と食べ物・空気・水

●人の生活と自然環境

中学1年 ものすがた

6年 p.8



デジタル教科書・デジタル教材のご紹介

紹介ページはこちら 



指導者用デジタル教科書(教材)



単元導入動画

導入場面では、これから学ぶ内容について子どもの興味を引くことができます。



準備チェックシート

実験に必要な器具が一覧表示され、1つずつチェックすることができます。

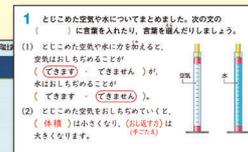


アニメーション

肉眼では観察できない人体のはたらきを、何度も確認することができます。

他にも授業に役立つコンテンツを豊富に収録しています。

- ・実験結果の動画
- ・NHK for School 動画リンク集
- ・解答提示機能

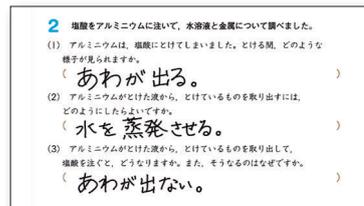


学習者用デジタル教科書+デジタル教材



シミュレーション

子どもの操作に応じて画面が変わり、一人一人の興味に応えます。



デジタルワークシート

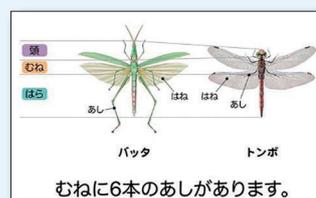
自分の予想や、確認問題の答えを書き込むことができます。



実験器具の使い方の動画

難しい操作や気になる箇所を、子どもが各自の端末で繰り返し再生できます。

他にも、単元末の振り返りに役立つまとめアニメーションなどを収録しています。



※掲載画面は開発中のものとなります。予告なく変更することがあります。



教師用指導書のご紹介

教師用指導書は、各学年の「朱書編」「研究編」「データ編」のセットと、全学年の「総説編」で構成され、教科書を使った学習を全般的に強力にサポートします。

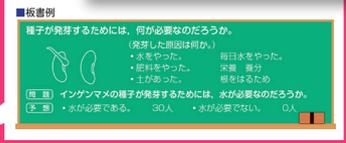
朱書編

従来の「授業編」から名称変更しました。授業のポイントを教科書ページごとに見やすくまとめています。



単元全体のフローチャートを示しています。

授業の参考になる板書例を示しています。



教師の発問例や子どもに投げかける言葉の例を示しています。

見方・考え方

- ①インゲンマメの種子に水を与えて、種子が発芽しているかどうかを調べればよいと思う。
- ②水が必要かどうかを確かめるためには、水を与える種子のほかに、水を与えない種子でも調べる必要があると思う。

各単元のはじめの見開きでは、学習の流れや準備物、安全の配慮についてわかりやすく掲載しています。

研究編

指導上の留意点や対話の例など、単元学習を始めるにあたり、授業をイメージできる資料を掲載しています。また、参考資料では、全ての観察・実験について解説をしています。

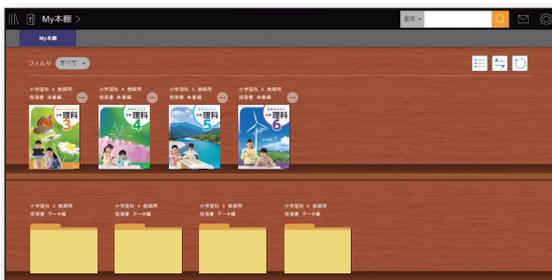
データ編

観察・実験の記録用ワークシート、評価問題、図版データなどを提供しています。

デジタル朱書編

NEW

〈本棚画面〉



令和6年度版から教師用指導書セットでデジタル朱書編（データ配信版）を提供。

〈デジタル朱書編の特徴〉

- ①先生どなたでも使用できる
複数の先生が同時に使用できます。
- ②書き込み・保存ができる
アカウントごとに書き込み・保存ができます。
書き込みデータを他の先生と共有することもできます。
- ③文字検索ができる
調べたい文字を検索して、該当ページを直に開くことができます。
- ④どこからでも閲覧できる
クラウドでの提供なので、場所を選ばず、必要なときにアクセスできます。
- ⑤自作の資料を保存
My 本棚に自作のプリント資料などが保存できます。

〈デジタル朱書編画面〉

紙面はイメージです



※仕様および内容は変更になる場合があります。



学びのチカラで人と社会を未来へつなぐ
 自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。
 そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。



ペニシジミとヒメジョオン



花の先についた雪のつぶ



四万十川（高知県四万十市）



風力発電所（沖縄県宮古島市）

表紙には、学びの主人公である子どもが主体的・協働的に活動する姿と理科の世界にいざなう魅力的な写真を掲載し、学習に興味をもてるようにしています。

著者の紹介

- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| 養老 孟司 東京大学名誉教授 | 大出 幸夫 東京学芸大学附属大泉小学校教諭 | 柴田 慈 東京都杉並区立松庵小学校主幹教諭 | 美馬のゆり 公立ほこだて未来大学教授 |
| 角屋 重樹 広島大学名誉教授 | 大貫 麻美 白百合女子大学准教授 | 鈴木 明子 東京都町田市立鶴川第二小学校校長 | 森田健太郎 東京都大田区立清水窪小学校教諭 |
| 丸山 茂徳 東京工業大学名誉教授 | 小川 博士 白鷗大学准教授 | 鈴木 智裕 東京都練馬区立豊玉小学校主幹教諭 | 横山 広美 東京大学教授 |
| 小林 快次 北海道大学教授 | 笠原 秀浩 東京都練馬区立関町北小学校副校長 | 関 修一 東京都府中市立府中第三小学校校長 | 吉岡 正司 東京都立川市立第二小学校校長 |
| 浅島 千恵 東京都目黒区立宮前小学校主任教諭 | 片平 克弘 筑波大学特命教授 | 関川 浩 東京都荒川区立第三峽田小学校副校長 | 教育出版株式会社 |
| 飯田 秀男 東京都板橋区立金沢小学校校長 | 片山 義文 金城学院大学教授 | 高木 正之 岐阜聖徳学園大学准教授 | 特別支援教育監修 |
| 石井 雅幸 大妻女子大学教授 | 加藤 啓介 東京学芸大学附属大泉小学校主任教諭 | 谷口 智彦 岡山県玉野市立荘内小学校教頭 | 名越 斉子 埼玉大学教授 |
| 石田 靖弘 中村学園大学教授 | 川崎 麻実 東京都千代田区立富士見小学校主任教諭 | 田部井 淳 東京都立川市立第八小学校主任教諭 | SDGsとESDに関する校閲 |
| 伊勢 明子 東京都杉並区立高井戸小学校校長 | 川崎 弘作 岡山大学准教授 | 中山 迅 宮崎大学教授 | 手島 利夫 元東京都江東区立八名川小学校校長 |
| 板木 孝悦 東京都目黒区立鷹番小学校校長 | 河野 広和 東京学芸大学附属世田谷小学校主任教諭 | 西尾 克人 東京都府中市立南白糸台小学校校長 | 馬奈木俊介 九州大学主幹教授 |
| 板場 修 東京都東久留米市立第三小学校主幹教諭 | 北村 克久 星槎大学非常勤講師 | 西田 圭佑 東京都府中市立府中第二小学校主任教諭 | 編集協力 |
| 稲田 結実 日本体育大学教授 | 喜名 朝博 国士館大学教授 | 野添 生 宮崎大学教授 | 石井 英真 京都大学大学院准教授 |
| 岩崎 泰久 東京都千代田区立富士見小学校指導教諭 | 木下 博義 広島大学准教授 | 橋本 彰 元旭川市立朝日小学校校長 | |
| 浦田 耕平 東京都文京区立本郷小学校教諭 | 紺野 高裕 北海道札幌市立北九条小学校校長 | 林 禎久 東京都中野区立美鳩小学校校長 | |
| 雲財 寛 東海大学講師 | 境 智洋 北海道教育大学教授 | 福田 章人 東京都稲城市立平尾小学校校長 | |
| 大賀 豪 東京都中央区立城東小学校主幹教諭 | 阪本 秀典 帝京大学准教授 | 古石 卓也 広島大学附属東雲小学校教諭 | |
| 大塚 啓介 東京都三鷹市立第四小学校指導教諭 | 佐久間 広 東京都八王子市立上柚木小学校主任教諭 | 松浦 拓也 広島大学准教授 | |
| | 佐々木健志 琉球大学博物館(風樹館)助教・学芸員 | 水落 芳明 上越教育大学副学長・教授 | |

新しい教科書の
特設サイトは
 こちらから！
 教育出版ウェブサイトからもアクセスできます。



まなびリンク
 授業で役立つ動画や音声、資料を活用できる無料のコンテンツはこちら！




- | | |
|--|--------------------------------------|
| 本社 〒135-0063 東京都江東区有明 3-4-10 TFT ビル西館 | TEL：03-5579-6278（代）／FAX：03-5579-6444 |
| 北海道支社 〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目1 プレスト1・7 2F | TEL：011-231-3445／FAX：011-231-3509 |
| 函館営業所 〒040-0011 函館市本町 6-7 函館第一ビルディング 3F | TEL：0138-51-0886／FAX：0138-31-0198 |
| 東北支社 〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F | TEL：022-227-0391／FAX：022-227-0395 |
| 中部支社 〒460-0011 名古屋市中区大須 4-10-40 カジウラテックスビル 5F | TEL：052-262-0821／FAX：052-262-0825 |
| 関西支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 1-6-27 ヨシカワビル 7F | TEL：06-6261-9221／FAX：06-6261-9401 |
| 中国支社 〒730-0051 広島市中区大手町 3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル 5F | TEL：082-249-6033／FAX：082-249-6040 |
| 四国支社 〒790-0004 松山市大街道 3-6-1 岡崎産業ビル 5F | TEL：089-943-7193／FAX：089-943-7134 |
| 九州支社 〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町 2-1 博多蔵本太田ビル 4F | TEL：092-282-1150／FAX：092-282-1160 |
| 沖縄営業所 〒901-0155 那覇市金城 3-8-9 一粒ビル 3F | TEL：098-859-1411／FAX：098-859-1411 |

本資料は、文部科学省による「教科書採択の公正確保について」に基づき、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則り、配付を許可されているものです。

